第 32 回 DDS カンファレンス プログラム

日 時:2024 年 9 月 13 日 (金) 9 : 30 - 17 : 00

場 所:静岡県立大学 草薙キャンパス 看護学部棟 13411・Zoom によるオンライン開催

代表幹事: 浅井 知浩 (静岡県立大学 薬学部 医薬生命化学分野)

主 催:静岡県 DDS 研究会 (代表世話人:近藤 啓 (静岡県立大学 薬学部 創剤科学分野))

【プログラム】

9:25 開会のあいさつ 浅井 知浩 (静岡県立大学 薬学部 医薬生命化学分野)

特別講演 1

座長 浅井 知浩 (静岡県立大学 薬学部 医薬生命化学分野)

9:30 Looking back my career in DDS

Leaf Huang (University of North Carolina at Chapel Hill)

一般講演

座長 尾上 誠良 (静岡県立大学 薬学部 薬剤学分野)

10:15 新規電荷反転型脂質を用いた PEG-free mRNA 内封 LNP の開発

沙 沛瀚¹、前島 澄香¹、兼高 蒼也¹、佐藤 拓海¹、高下 朋之²、黒崎 寿夫²、浅井 知浩¹

(¹静岡県立大学 薬学部 医薬生命化学分野、²日本精化株式会社)

10:30 幼若マウスに腹腔内投与された PEG 修飾リポソームの抗 PEG 抗体誘導性と脾臓集積性の評価

成岡 光夏¹、安藤 英紀^{1,2}、高田 春風^{1,2}、清水 太郎³、石田 竜弘^{1,2}

(¹徳島大学 大学院医歯薬学研究部 薬物動態制御学分野、²徳島大学 大学院医歯薬学研究部 DDS 研究センター、³大阪大学微生物病研究所)

10:45 ヒトリンパ腫移植マウスにおけるオキサリプラチン封入 PEG 修飾リポソームとリツキササン併用時における抗腫瘍効果の検討:マクロファージの寄与

菅 菜奈子¹、安藤 英紀^{1,2}、松尾 アモリムクリスティーナ¹、角南 尚哉^{1,3}、土井 祐輔³、高田 春風^{1,2}、石田 竜弘^{1,2}

(¹徳島大学 大学院医歯薬学研究部 薬物動態制御学分野、²徳島大学 大学院医歯薬学研究部 DDS 研究センター、³大鵬薬品工業株式会社 製薬技術本部 製剤研究部)

11:00 脂質ナノ粒子のプルラン被覆化はマクロファージへの mRNA の選択的送達を可能にする

鈴木 亮佑¹、田代 純輝¹、井上 義¹、古賀 朋代¹、長谷田 泰成²、小林 周平²、曾我 孝利²、原田 直純^{1,2}

(¹製造研究部、²研究推進部、ユナイテッド・イミュニティ株式会社)

特別講演 2

座長 近藤 啓 (静岡県立大学 薬学部 創剤科学分野)

11:15 核酸医薬および mRNA 医薬の規制整備に向けた取り組み

井上 貴雄 (国立医薬品食品衛生研究所 遺伝子医薬部)

12:00-13:30 昼休憩

核酸遺伝子医薬 FG 企画シンポジウム:

座長 畠山浩人 (千葉大学大学院 薬学研究院 薬物学研究室)

田中 浩揮 (東北大学大学院 薬学研究科 薬物送達学分野)

13:30 脂質ナノ粒子製剤の連続生産技術の開発

松崎 高志 (大阪大学大学院 医学系研究科 DDS 製剤開発共同研究講座)

14:00 NMR を活用した脂質ナノ粒子製剤の分子状態評価

植田 圭祐 (千葉大学大学院 薬学研究院 製剤工学研究室)

14:30 LNP に対する核酸の post-encapsulation のための Ready-to-Use 製剤

田中 浩揮、秋田英万 (東北大学大学院 薬学研究科 薬物送達学分野)

休憩 (15:00-15:15)

Postdoctoral Session

座長 清水 広介 (浜松医科大学 光医学総合研究所 革新的診断治療法研究部門
光ナノセラノスティクス分野)

15:15 二工程溶融造粒による薬物高含有球形粒子製造技術の開発

木全 峻太^{1,2}、吉原 尚輝^{1,2}、照喜名 孝之¹、金沢 貴憲³、近藤 啓¹

(¹静岡県立大学 薬学部 創剤科学分野、²沢井製薬株式会社、³徳島大学大学院医歯薬学研究部 薬物治療学分野)

15:35 筋肉内投与された mRNA/LNP による抗スパイク抗体誘導に抗 PEG 抗体が及ぼす影響

高田 春風、阿部 舜史、安藤 英紀、石田 竜弘

(徳島大学大学院医歯薬学研究部 (薬学域) 薬物動態制御学分野)

特別講演 3

座長 石田 竜弘 (徳島大学大学院 医歯薬学研究部 薬物動態制御学分野)

16:00 次世代医薬モダリティーの高度化を目的とした高機能・高品質リポペプチドの開発

川上 茂 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 医薬品情報学分野)

16:45 閉会のあいさつ

近藤 啓 (静岡県立大学 薬学部 創剤科学分野)